

地域ささえあい助成 団体交流会を開催しました

～博多会場・仙台会場にて、のべ57人が参加～

共催：日本生活協同組合連合会

コープ共済連（日本コープ共済生活協同組合連合会 代表理事理事長・佐藤利昭（さとう としあき））は、このたび「地域ささえあい助成 団体交流会」を開催し、のべ57人（コープ共済連・日本生協連の事務局除く）が参加しました。

地域ささえあい助成とは、コープ共済連が2012年度から実施している社会貢献活動の一環で、

- ① 活動内容が、対象となる活動テーマに該当すること
- ② 生活協同組合とNPO・ボランティア団体等が協同した取り組みであること

上記両方の条件を満たす取り組みに対し、最大100万円を助成するものです。

2018年度は、44団体に総額2,120万3,306円助成しました。

団体交流会は、助成団体の皆様がさらに発展した取り組みができるよう、活動の事例報告や意見交換を行う場としてご活用いただくことを目的として、年に1回、東日本エリア・西日本エリアの2会場で開催しています。



博多会場の様子



仙台会場の様子

【開催概要】

【博多会場】11月27日（火）開催（14団体・26人）

1. 講演

「コープとともに地域ですすめるずっとつづく世界とくらしづくり！」

日本生活協同組合連合会 サステナビリティ推進部 板谷 伸彦 部長

2. 助成団体による活動報告

- ・『平成29年7月九州北部豪雨』災害により設けられた応急仮設住宅自治会と協同した活動
エフコープ生活協同組合（福岡県）
- ・『みんなで作る地域の居場所づくり』～こども食堂の活動を通して～
特定非営利活動法人いなほ（岩手県）

3. 団体交流

ファシリテーター：特定非営利活動法人 日本NPOセンター 吉田 建治 事務局長

※各団体の活動紹介・意見交換など

【仙台会場】12月13日（木）開催（21団体・31人）

1. 講演

「たすけられ上手・たすけ上手に生きる ～参加と協働で創る地域づくり～」

同志社大学大学院 社会学研究科 上野谷 加代子 教授

2. 助成団体による活動報告

- ・「南大沢を知ってほしい会」

南大沢を知ってほしい会（東京都）

首都大学東京 都市教養学部 首都大学東京ボランティアセンター 学生スタッフ（東京都）

- ・「第41回北海道子どもの本のつどい砂川大会」

北海道子どもの本連絡会（北海道）

3. 団体交流

ファシリテーター：特定非営利活動法人 日本NPOセンター 吉田 建治 事務局長

※各団体の活動紹介・意見交換など

（関連情報）

☆2019年度 地域ささえあい助成 募集のお知らせはこちら（コープ共済連 Web サイト）

<http://coopkyosai.coop/about/csr/socialwelfare/2019.html>

お問い合わせ先

日本コープ共済生活協同組合連合会

渉外・広報部（担当 南波・大杉）

TEL：03-6836-1320／FAX：03-6836-1321（平日10時～17時 土日除く）

e-mail：kyosaiinfo@coopkyosai.coop